

令和元年度第4回森林の未来を考える懇談会資料

令和2年度森林環境基金事業の 概要について

- 令和2年度森林環境基金事業の概要について
- 令和2年度森林環境基金事業の枠組(当初予算)
- 令和2年度森林環境基金事業一覧表(当初予算)

令和2年3月24日

福島県農林水産部森林計画課

令和2年度森林環境基金事業の概要について

1 森林環境の適正な保全

No	事業名	事業の概要	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増減
(1)	森林整備事業	飲料水の「水源区域」及び水源かん養機能又は山地災害防止機能を重視する区域内で行う森林整備を支援する。 ・森林整備事業 419,892千円 間伐1,353ha 作業路改良2,442m ・森林資源造成支援事業 45,511千円 再造林、樹下植栽 40ha 一貫作業システムによる再造林 12ha	465,403	482,060	△ 16,657
(2)	里山林整備事業	地域住民が行う人々の生活圏等と野生動物の生息地の間の緩衝帯等の整備や放置された危険な枯木等を整理し森林環境を整えることを支援して、野生動物との共生と被害の抑制を図るとともに、里山林の環境を整え住民の森林づくりへの意識醸成を推進する。 ・里山林整備事業 35,594千円 環境整備 89ha 補助金 400千円/ha上限	35,594	31,000	4,594
(3)	森林整備地域活動支援交付金事業	森林の適切な整備を通じて、森林の有する多面的機能の継続的な発揮を図るとともに、森林施業・経営の集約化を図る観点から、主として林業事業者や森林所有者が森林経営計画の作成を行うために必要な活動を支援する措置として、市町村へ森林整備活動支援交付金を交付する。 ・森林整備地域活動支援交付金事業 200ha 6,245千円	(6,245)	(6,330)	(△ 85)
(4)	森林環境適正管理事業	情報の共有化や業務の効率化を図るため、森林情報を電子データ化した各種図面上で管理することを可能にしたふくしま森林クラウドシステムの運用を開始するとともに、県民向けの森林情報を発信する「ふくしま森まっぶ」の運営を継続する。 ・森林情報(GIS)活用推進事業 11,679千円	11,679	52,656	△ 40,977
	計		514,758	567,826	△ 53,068

※上段()は、国庫(基金)を含む事業費

2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり

No	事業名	事業の概要	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増減
(5)	間伐材搬出支援事業	間伐材の利用促進を図るため、間伐材の搬出に必要な作業路の整備に要する経費を支援する。 ・ 林内作業路整備支援事業 26,400千円 事業量 52,800m 補助金 500円/m	26,400	31,150	△ 4,750
(6)	森林整備促進道路網整備事業	水源区域など重要な森林の継続的な森林整備と木材の搬出を促進するため耐久性のある作業道の整備を支援する。 ・ 森林整備促進道路網整備事業 12,600千円 事業量 3,000m 補助金4,200円/m以内	12,600	18,900	△ 6,300
(7)	ふくしまの低炭素社会づくり推進事業	地球温暖化防止に資するため、県民や関係者が一体となって行うCO2排出削減に貢献する取組を推進するとともに、固定された炭素を貯蔵している木材を住宅等に利用することや、バイオマスマネジメントの普及のための支援を行い、低炭素社会の実現に資する。 ・ 木質バイオマスでCO2ダイエット事業 (ストロー100台、二酸化炭素削減支援40,000t) 45,624千円 ・ ふくしま木の家・担い手応援事業 3,000千円 ・ ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業 (県産木材住宅 一般20万P 被災者等30万P 森林認証材利用加算10万P) 50,000千円	98,624	101,632	△ 3,008
(8)	もつともつと木づかい推進事業	公共的施設の木質化や学校教育現場における木育活動の推進等により、県民の木材利用に対する意識を醸成するとともに、民間施設における県産材利用の拡大を図り、低炭素社会の実現に資する。 ・ 木景観形成促進事業 5,000千円 ・ 木材製品需要拡大技術導入事業 6,100千円 ・ 県産材サブライチエーション構築支援事業 25,100千円	56,236	46,503	9,733
(9)	地域林業技術伝承事業	地域の特性を活かし多様な森林づくりに向けた施業技術の実証等を支援し、各地域の条件を踏まえた施業システムの構築と継承を行う。併せて、優良な技術を県内に広く普及させるため林業研究グループ活動を支援する。 ・ 地域林業技術伝承事業 3件 3,000千円 ・ 林業研究グループ交流促進事業 7グループ 1,500千円	4,500	4,500	0
	計		198,360	202,685	△ 4,325

3 市町村が行う森林づくり等の推進

		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増減
(10)	森林環境交付金事業	県民一人ひとりが参画する新たな森林づくりを効果的に進めるため、市町村が独自性を発揮して創意工夫を凝らした事業を展開することができよう、森林環境基金の一部を交付する。 ・森林環境基本枠 204,077千円 ・地域提案重点枠 111,197千円	315,274	306,454	8,820
	計		315,274	306,454	8,820

4 県民参画の推進

		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増減
(11)	花粉の少ない森林づくり事業	森林環境に配慮した再造林による森林の若返りを図るため、花粉症対策品種苗木を養成するとともに、採種・採種圃の整備により造林地へ花粉症対策苗木の供給を行う。 ・花粉の少ない森林づくり推進事業 苗木養成 1,500本 採種圃 0.52ha 1,208千円 ・花粉症対策品種等種子確保対策事業 1,326千円	2,534	1,585	949
(12)	林業普及推進事業	森林・林業・木材産業の果たす役割や県民参画による森林づくりを推進するために開催している林業祭において、森林・林業・木材産業のPRを行い理解促進を図る。	1,200	1,200	0
(13)	森林環境学習の森整備事業	森林環境の重要性、林業の役割について学習するためのフィールドや未来につながる森林づくりの理念を発信する拠点を整備し、広く情報発信を行う。 ・森林学習フィールド整備事業 県民の森 2ha/年(獣害被害の安全対策) 3,879千円 ・全国植樹祭記念の森整備事業 記念の森整備等 1,127千円	5,006	4,627	379
(14)	森林づくり総合対策事業	県民参加による森林づくり運動を推進するため、緑化推進活動を実施している森林ボランティア団体の活動支援や森林づくり活動の情報収集・提供等を行う森林ボランティアサポートセンターの運営、ボランティアによる緑化意識醸成指導者や森林づくりの技術指導者となる人材の育成講座等の実施、こどもの里山学習の支援、更には企業やNPO等が行う森林づくり活動の支援を行う等、総合的な推進を図る。 ・未来へつなげよう豊かな森林づくり事業 森林ボランティア団体支援数 8団体、指導者育成数 35名 等 14,997千円 ・みんなので支えよう森森元気事業 3,259千円	18,256	14,625	3,631
(15)	県立学校における森林環境学習推進事業	県立学校が行う森林の環境に関する学習、森林の管理に関する学習、森林資源の利用に関する学習、地域における森林の役割に関する学習及び森林に関わる職業に関する学習に対する活動経費を支援する。 10校	2,500	2,500	0
(16)	ふくしまから森林とのさざなな事業	震災や原子力災害発生以降の森林の現状に対する理解を深めつつ、森林づくり運動の浸透や拡大を図るため、森林環境に関する情報発信と森林づくり活動の推進を図る。 ・森林環境情報発信事業 10,035千円 ・若者の森林自己学習支援事業 5グループ 1,650千円	(11)	(10)	(1)
(17)	森林・水循環推進事業	健全な水環境を推進するため、県内流域において森林・水環境教育等を実践するための各流域の特色ある森林・水資源等を生かした相互交流・体験の機会を創出する。	11,685	17,007	△ 5,322
(18)	エコ七タ事業	未就学児の地球環境を想うやさしい心を育成をするため、幼稚園・保育園・こども園でエコに関する願い事をする七夕イベントを実施する。実施園数 100園、県庁七タ 1園、もりの案内人派遣 12園	2,017	2,464	△ 447
(19)	ふくしま植樹祭開催事業	第69回全国植樹祭を契機に高まった県民の森林づくりへの意識を一過性で終わらせずに将来へ引き継ぐとともに、震災からの復興していく福島元気な姿を全国へ発信するため、本県独自の植樹祭を開催する。 ・ふくしま植樹祭開催事業 20,000千円	20,000	0	20,000
	計		(11)	(10)	(1)
			66,328	47,639	18,689

※上段()は、その他の財源を含む事業費

5 ふくしまの森林文化の継承

		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増減
(20)	ふくしまの森林文化 継承事業	県内の森林文化を改めて見直し、現代生活に活かしていくため、地域に根ざした森林文化について調査し、県民に分かりやすい形で広報するとともに、一般県民の体験等に対する支援を行う。 ・ふくしまの森林文化継承事業 5,167千円 ・木(森)に由来する伝統文化継承事業 5,346千円	10,513	10,371	142
	計		10,513	10,371	142

6 森林環境の調査

		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増減
(21)	森林環境等調査発信 事業	県民が森林や木材にふれあう動機付けを行い、森林づくり意識の醸成を図るため、木材の良さの発信及び森林環境教育の支援に取り組む。	5,238	1,400	3,838
	計		5,238	1,400	3,838

7 森林環境基金の運営

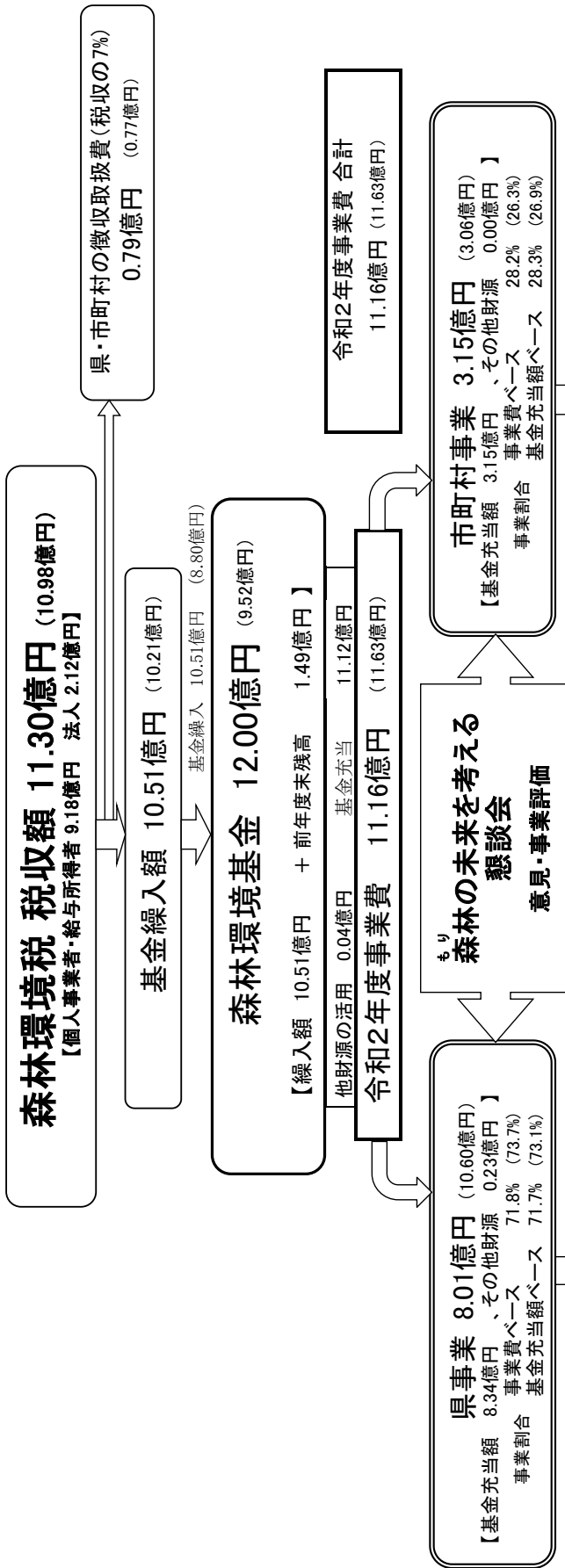
		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増減
(22)	森林環境基金運営事業	森林環境基金の適正な執行と透明性を確保するため、公募委員等からなる「森林の未来を考える懇談会」を開催し、事業に対する意見や事業の評価などを行うとともに、令和3年度以降の制度のあり方について、検討を進める。	2,016	3,782	△ 1,766
	計		2,016	3,782	△ 1,766

森林環境基金事業合計

		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和2年度 当初予算	令和元年度 当初予算	増減
		1～7の合計	(549,336) 1,112,487	(602,762) 1,140,157	(△ 65,489) △ 27,670

※上段()は、その他の財源を含む事業費

令和2年度森林環境基金事業の枠組(当初予算)



<p>森林環境を保全するための事業 717,281千円 (793,805千円)</p> <p>1 森林環境の適正な保全 518,921千円 (591,120千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 水源かん養など機能の低下が懸念される森林整備等 森林の若返りや広葉樹林化のための再造林の支援 里山林の環境整備 施業集約化を促進するための支援 森林クワッドの運用 <p>2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり 198,360千円 (202,685千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 間伐材の搬出・運搬支援 森林整備を促進するための路網整備 木質バイオマス利用促進 CO2削減と風評私状に向けた県産材の普及PR 公共施設の木質化と木育活動の推進 木材利活用拡大に向けた新たな可能性への取組 地域に適した技術の継承による森林資源の活用 	<p>森林づくりの意識を醸成するための事業 84,106千円 (63,202千円)</p> <p>4 県民参画の推進 66,339千円 (47,649千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林環境学習に必要なアドバイザーの整備 指導者の育成や森林ボランティアサポーターの運営等 森林ボランティアや企業による森林づくり活動の支援 県立学校における森林環境学習等 幼少期や青年期を対象とした森林環境学習等 流域の交流等様々な形で森林の理解を深める取組 森林環境情報発信や森林づくり活動の拡大 ふくしま植樹祭の開催 <p>5 ふくしまの森林文化の継承 10,513千円 (10,371千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内の森林文化の継承に向けた記録と体験の取組 森林文化を活用した地域再生 <p>6 森林環境の調査 5,238千円 (1,400千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林の公益的機能の調査と発信 <p>7 森林環境基金の運営 2,016千円 (3,782千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林の未来を考える懇談会の開催 タウンミーティング・県民アンケートの実施 	<p>森林環境を保全するための事業 111,197千円 (112,867千円)</p> <p>3 森林環境交付金事業 (2) 地域提案重点枠 111,197千円 (112,867千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村独自の優れた提案事業に重点的に取り組む財源(事業の対象分野) ア 県産材の利活用推進 イ 木質バイオマスの利活用推進 ウ その他 	<p>森林づくりの意識を醸成するための事業 204,077千円 (193,587千円)</p> <p>3 森林環境交付金事業 (1) 森林環境基本枠 204,077千円 (193,587千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 全ての市町村が継続的に森林づくりに取り組む財源(事業の対象分野) ア 県民参画の推進 イ 森林の適正管理推進 ウ 森林環境学習の推進 エ 森林整備の推進
---	--	--	--

※()書きの金額及び割合は令和元年度当初予算

令和2年度森林環境基金充当事業一覧表

(事業区分別)

単位:千円

事業名	担当課(室)	令和2年度予算(当初)			令和元年度予算(当初)			増減			基金繰入 対前年比 (a)/(b)	備考
		資源内訳		計	資源内訳		計	資源内訳		計		
		基金繰入金(a)	国庫等		基金繰入金(b)	国庫等		基金繰入金	国庫等			
1 森林環境の適正な保全		518,921	4,163	591,120	567,826	23,294	△72,199	△53,068	△19,131	90.7%		
(1) 森林整備事業(森林資源造成支援事業含む)	森林整備課	465,403	465,403	482,060	482,060	0	△16,657	△16,657	0	96.5%		
(2) 里山林整備事業	森林保全課	35,594	35,594	31,000	31,000	0	4,594	4,594	0	114.8%		
(3) 森林整備地域活動支援交付金事業	森林計画課	6,245	2,082	6,330	2,110	4,220	△85	△28	△57	98.7%	ふくし森林クラブの保守・運用	
(4) 森林環境適正管理事業	森林計画課	11,679	11,679	71,730	52,656	19,074	△60,051	△40,977	△19,074	22.2%		
2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり		198,360	198,360	202,685	202,685	0	△4,325	△4,325	0	97.9%		
(5) 間伐材運搬経費支援事業	林業振興課	26,400	26,400	31,150	31,150	0	△4,750	△4,750	0	84.8%		
(6) 森林整備促進格差調整事業	森林整備課	26,400	26,400	6,400	6,400	0	△6,400	△6,400	0	皆減		
(7) ふくしまの低炭素社会づくり推進事業	森林整備課	12,600	12,600	18,900	18,900	0	△1,650	△1,650	0	106.7%		
(緑の住宅普及支援事業)	林業振興課	98,624	98,624	101,632	101,632	0	△3,008	△3,008	0	66.7%		
(木質バイオマスでCO2削減)	林業振興課	0	0	3,012	3,012	0	△3,012	△3,012	0	皆減		
(ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業)	林業振興課	45,624	45,624	45,620	45,620	0	4	4	0	100.0%		
(ふくしまの家・担い手応援事業)	建築指導課	50,000	50,000	50,000	50,000	0	0	0	0	100.0%		
(ふくしまの家づくり推進事業)	建築指導課	3,000	3,000	3,000	3,000	0	0	0	0	100.0%		
(木製家具形成促進事業)	林業振興課	5,000	5,000	5,000	5,000	0	0	0	0	100.0%		
(木とのふれあい創出事業)	林業振興課	4,271	4,271	5,356	5,356	0	△1,085	△1,085	0	79.7%		
(木材製品需要拡大技術導入事業)	林業振興課	6,100	6,100	6,100	6,100	0	0	0	0	100.0%		
(ふくしま県産材で東京2020大会サポート事業)	林業振興課	15,765	15,765	28,108	28,108	0	△12,343	△12,343	0	56.1%		
(県産材サブプライチェーン構築支援事業)	林業振興課	25,100	25,100	0	0	0	△25,100	△25,100	0	皆減	新規	
(木製食器で木づかい事業)	一般廃棄物課	0	0	1,939	1,939	0	△1,939	△1,939	0	皆減		
(9) 地域林業技術伝承事業	林業振興課	4,500	4,500	4,500	4,500	0	0	0	0	100.0%		
3 市町村が行う森林づくり等の推進		315,274	315,274	306,454	306,454	0	8,820	8,820	0	102.9%		
(10) 森林環境交付金事業	森林計画課	315,274	315,274	306,454	306,454	0	8,820	8,820	0	102.9%		
(森林環境基本枠)	森林計画課	204,077	204,077	193,587	193,587	0	10,490	10,490	0	105.4%		
(地域提案重点枠)	森林計画課	111,197	111,197	112,867	112,867	0	△1,670	△1,670	0	98.5%		
4 県民参画の推進		66,339	66,339	47,639	47,639	10	17,741	17,740	1	139.2%		
(11) 花粉の少ない森林づくり事業	森林整備課	2,534	2,534	1,585	1,585	0	949	949	0	159.9%		
(花粉の少ない森林づくり推進事業)	森林整備課	1,208	1,208	1,585	1,585	0	△377	△377	0	76.2%		
(花粉症対策品種等種子確保対策事業)	森林整備課	1,326	1,326	0	0	0	1,326	1,326	0	皆増	新規	
(12) 林業普及推進事業	林業振興課	1,200	1,200	1,200	1,200	0	0	0	0	100.0%		
(13) 森林環境学習の森整備事業	森林保全課	5,006	5,006	4,627	4,627	0	379	379	0	108.2%		
(14) 森林づくり総合対策事業	森林保全課	18,256	18,256	14,625	14,625	0	3,631	3,631	0	124.8%		
(15) 県立学校における森林環境学習推進事業	高校教育課	2,500	2,500	2,500	2,500	0	0	0	0	100.0%		
(16) ふくしまから、はじめて、森林とのきずな事業	森林計画課	11,696	11,685	17,007	17,007	10	△5,321	△5,322	1	68.7%		
(若者の森林自己学習支援事業)	森林計画課	1,650	1,650	1,650	1,650	0	0	0	0	100.0%	森林認証の要望減	
(17) 森林・水循環推進事業	土地・水調整課	2,017	2,017	2,464	2,464	0	△447	△447	0	81.9%		
(18) エコ七夕事業	環境共生課	3,130	3,130	3,631	3,631	0	△501	△501	0	86.2%		
(19) ふくしま植樹祭開催事業	森林保全課	20,000	20,000	0	0	0	20,000	20,000	0	皆増	新規	
5 ふくしまの森林文化の継承		10,513	10,513	10,371	10,371	0	142	142	0	101.4%		
(20) ふくしまの森林文化継承事業	森林計画課	10,513	10,513	10,371	10,371	0	142	142	0	101.4%		
(ふくしまの森林文化継承事業)	森林計画課	5,167	5,167	4,860	4,860	0	307	307	0	106.3%		
(木(森)に由来する伝統文化継承事業)	林業振興課	5,346	5,346	5,511	5,511	0	△165	△165	0	97.0%		
6 森林環境の調査		5,238	5,238	1,400	1,400	0	3,838	3,838	0	374.1%		
(21) 森林環境等調査発信事業	森林計画課	5,238	5,238	1,400	1,400	0	3,838	3,838	0	374.1%	森林環境学習指導案の作成(拡充)	
7 森林環境基金の運営		2,016	2,016	3,782	3,782	0	△1,766	△1,766	0	53.3%		
(22) 森林環境基金運営事業	森林計画課	2,016	2,016	3,782	3,782	0	△1,766	△1,766	0	53.3%	タワシマ・チルカ・東成アークの終了	
合計	通常	1,116,661	1,112,487	1,163,461	1,140,157	23,304	△47,749	△28,619	△19,130	97.6%		
(充当動定別内訳)		1,116,661	1,112,487	1,163,461	1,140,157	23,304	△46,800	△27,670	△19,130	97.6%		
積立予算		1,050,912	1,050,912	1,021,511	1,021,511	0	29,401	29,401	0	102.9%		
(23) 森林環境基金		1,050,912	1,050,912	1,021,511	1,021,511	0	29,401	29,401	0	102.9%		
森林環境基金		1,050,912	1,050,912	1,021,511	1,021,511	0	29,401	29,401	0	102.9%		

大径材の需要拡大について

● 森林資源は収穫期を迎えており、大径材（末口径30cm以上）は増加するが、その用途は少なく、価格も低迷している。

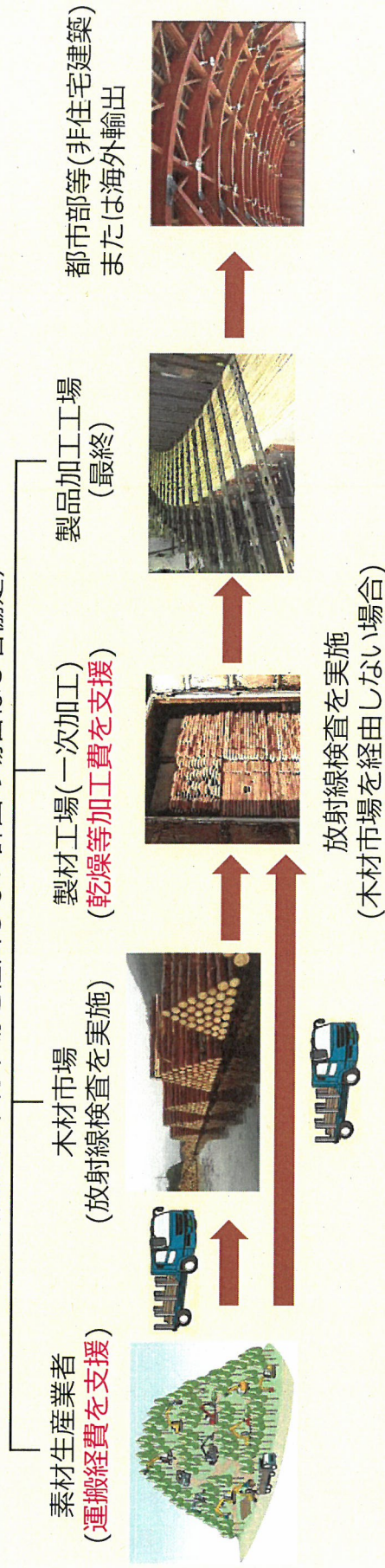
→ 非住宅建築物や海外輸出へ向けた、大径材の需要拡大に繋がるサブライチエーン（取組）の取組を公募、支援する。

支援内容：① 大径材の運搬経費支援、② 大径材の製品一次加工（乾燥等）経費支援
 事業効果：① 大径材の生産意欲の向上、② 製品の品質確保による付加価値の向上

★ 支援対象となるサブライチエーンのパターン（※ 同一の取組に対する支援は最長3年間。継続提案については補助単価を漸減）
 ア) 補助対象 大径材運搬経費 + 乾燥等製品加工経費支援

安定供給取引協定

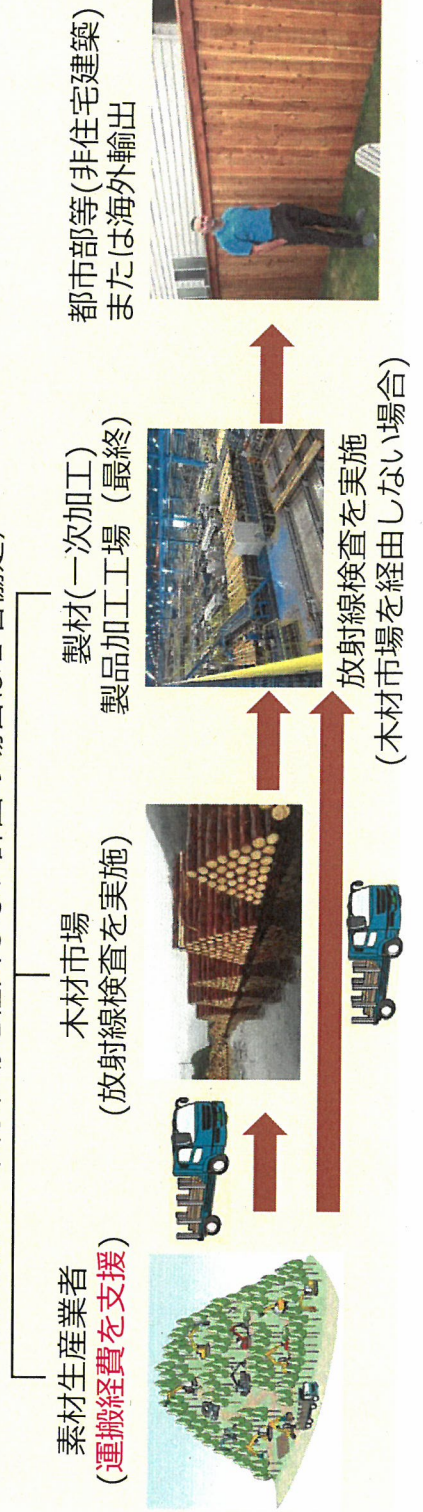
（4者協定、木材市場を経由しない計画の場合は3者協定）



イ) 補助対象 大径材運搬経費のみ（一次加工から製品製造までを同一の事業者が行う場合）

安定供給取引協定

（3者協定、木材市場を経由しない計画の場合は2者協定）



(1) 花粉の少ない森林づくり推進事業

- ア 採種園整備
 - 林業種苗木でスギ第Ⅱ区に区分されている会津地方に少花粉スギ採種園を整備する。これに必要な苗木購入・押し木苗養成、採種園設置箇所を選定及び不用木除去等の造成整備、苗木の植栽を行う。
 - イ 住民参加型の森林づくり・造林地への苗木の供給
 - 第2期事業で整備した花粉症対策品種採種園からの苗木を押し木により1年間養成した後、コンテナに植え換えコンテナ苗として養成する。令和2年度までに最大限に供給が可能な計6千本の苗木を普及啓発用に供給する。
 - ウ 採種・採種園管理
 - なお、苗木の供給は、植樹祭や企業の森林づくりなど、住民参加型の森林づくりに優先的に行うこととする。
 - また、花粉症対策品種苗木の供給を県内で初めて行うことから、苗木生産・供給の普及資料とするため、苗木の地域適応性や花粉飛散の有無等の追跡調査を行う。
- 花粉症対策品種等種子確保対策事業（新規）
- ア 人工交配
 - 花粉症対策品種等の採種園・採種園が本格的に稼働するまでの間、できるだけ早く花粉症対策品種の種子を確保するため、少花粉スギの採種苗木等を活用した人工交配を実施する。
 - イ カメムシ防除対策
 - スギ第Ⅲ区に区分されている中・浜通り供給するために整備しているスギ特定母樹ミニチュア採種園について、カメムシを防除し、種子の発芽率の低下を防ぐため、採種木に袋かけを実施する。
 - ウ 特定母樹採種苗木用苗木養成
 - 特定母樹の供給量拡大に向け、特定母樹採種園造成が可能な認定特定事業者に対して、採種園造成時に必要となる採種台木を配布するために、苗木の養成を実施する。

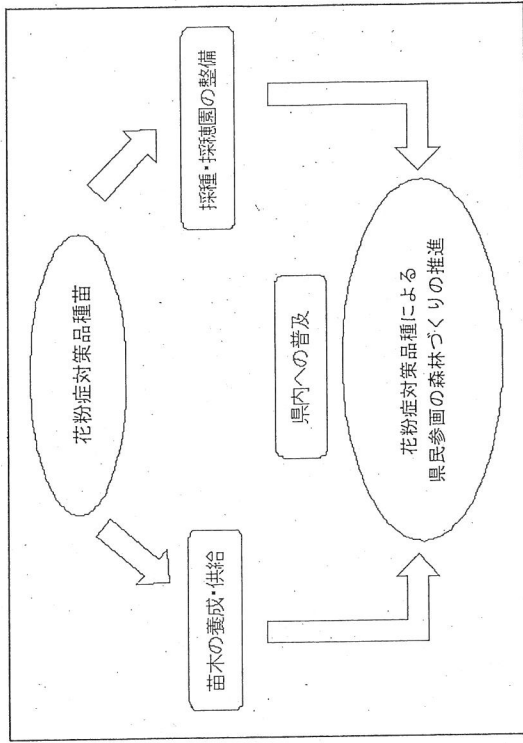


図-1 事業の仕組み

子ども里山教育支援事業

森林保全課

〈事業の目的〉

「継続的な森林環境教育・学習・活動の推進」(森林づくりの提言 令和元年10月3日)

- 幼少期から成人、高齢の参加者に至るまで広い世代が参加する森林づくり意識醸成活動を推進するためには、それぞれの世代に即した森林環境教育・学習、森林環境活動を提供することが重要である。
- 「危険を理解し、森を楽しむ」という認識を広め、森林づくりは大切という認識を身に着けるため、幼稚園児や保育園児及び保護者などを対象として、取り組むことが必要である。

子ども里山教育支援事業

県内各地の幼稚園で実践活動

- 県内幼稚園で里山教育の実践
- 里山教育の実践を通じた効果や課題等の整理

活動内容の検討及び里山教育情報提供

- 実践活動や既存活動など事例による内容検討
- 里山教育についての事例を含む情報提供

既存事業活用も含めた様々な支援

効果

里山教育への理解促進

各幼稚園における里山教育の実践

里山教育の場の創出

- ・ 里山教育を行う幼稚園の増加

里山教育者の育成及びスキルアップ

- ・ 活動を実践できるスキルを有した幼稚園教諭の増加

里山教育に取り組む幼稚園同士の情報交換

- ・ 実践者や専門家との交流による新たな発見や悩みの解消

目標

幼少期における森林づくり意識醸成活動の推進

ふくしま植樹祭開催事業の概要について

○ 事業の趣旨

全国植樹祭の開催理念を引継ぎ、ふるさと再生への思いを込めた植樹活動を行い、未来へつなぐ希望の森林づくりを発展させるため、本県独自の植樹祭を開催する。

なお、情報発信力をより増幅するため、本県の森林づくり活動に深い思い入れを持つ歌舞伎俳優の市川海老蔵氏に参加いただく。

○ 事業の概要

- | | |
|----------|--|
| (1) 名称 | 第3回ふくしま植樹祭 |
| (2) 事業主体 | ふくしま植樹祭実行委員会 ※知事を大会会長、市川海老蔵氏をスパーバイザーとする。 |
| (3) 開催日時 | 2020年10月頃開催予定 |
| (4) 場所 | 未定 |
| (5) 参加者数 | 約2,000人 |
| (6) 内容 | ① 植樹・育樹活動
② 交流イベント（木工体験、薪割体験 等） |

○ 参加者募集方法

- | | |
|----------|---|
| (1) 県内PR | チラシ・ポスター(県内関係団体、協賛企業、大手スーパー店舗等)、県ホームページ、新聞広報、ラジオ広報など
【想定参加者：小中学生、一般消費者、森林づくり活動実践者、森林林業関係者ほか】 |
| (2) 県外PR | チラシ・ポスター(著名人事務所、著名人活動場所、協賛企業等)、ホームページ(著名人、協賛企業等)など
【想定参加者：首都圏消費者、著名人ファンクラブ会員(幅広い年齢層を想定)ほか】 |

○ 実績

- ・ 第1回ふくしま植樹祭[H30.11.4開催] 場所 南相馬市鹿島区北海老地区(海岸防災林) 参加者数 約3,000名
- ・ 第2回ふくしま植樹祭[R01.10.6開催] 場所 ふくしま県民の森(大玉村) 参加者数 約2,000名

《森林環境教育支援調査発信事業》【新規】

■ 森林環境教育支援調査発信事業（森林環境等調査発信事業）

【目的】

「森林づくりの提言」における具体的取組の一つである「継続的な森林環境教育・学習・活動の推進」の実現に向けて、「森林・林業を多面的・総合的に捉え、学校教育の中で子供たちに分かりやすく説明できる副読本などの教材の提供を積極的に検討する必要がある」とされた。

このため、教育現場で活用できる指導案や教育資材の制作に向け、他県における教育資材等の導入状況や、県内の教育機関の森林環境教育に関するニーズ等を調査した上で、教育関係、森林づくり指導者等からなる委員会により教育資材方針を取りまとめる。

また、後年度には、この方針により指導案や教育資材を作成し、県内学校等に配布し、森林環境教育の実践を目指す。

■ 森林環境教育支援調査発信事業の概要

次の業務について委託し実施する。

【森林環境教育支援調査業務委託】

- ① 他県の教育資材導入状況、県内の教育機関の森林環境教育に関するニーズを調査

〔調査内容〕 教育機関の実態を踏まえた森林環境教育に関する意見や要望

〔調査エリア〕 全国及び県内（7 方部各 1 回程度）

- ② 教育資材方針のための検討委員会運営

〔構成〕 学識経験者及び教育関係者、森林づくり指導者等からなる委員会

〔委員数〕 5 名程度 〔開催回数〕 4 回程度

- ③ 方針の取りまとめ

教育資材方針（編集コンセプト、内容・構成上の特色、判型、ページ数、作業手順）を作成する。

【「森林づくりの提言」における森林環境教育の位置づけ】

